

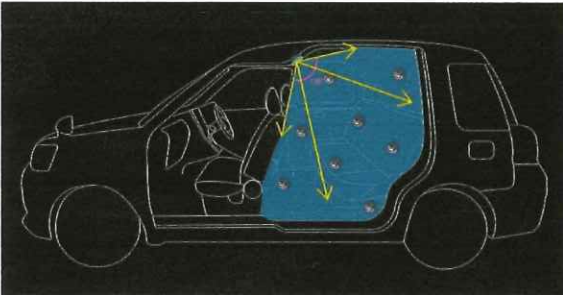
(一社)東京ハイヤー・タクシー協会 環境・車両資材委員会

Press Release

空車時間を有効活用！ 新たな感染防止対策

～タクシーは安全な乗り物～

公共交通機関において個別輸送であるタクシーの感染リスクに対する安全性は利用者が占有的に利用できる点において群を抜いています。その上で、タクシーの特性である **50%を超える空車時間を活用し**、その都度、消毒する仕組みがあれば、さらに安全性を高めることができると考え、実証を試みしました。その結果を取り付けた車両を使ってご紹介します。



感染リスクが高まる中、安全に移動したいと言う社会的ニーズに応える為、また高額な投資ができない中小タクシー事業者でも導入可能な仕組みとする為に、**紫外線 (UV - C)** を使った安価な感染予防対策ができないかとの呼び掛けに対し、電気通信大学の石垣先生と車載用電装部品の開発を手掛けるジュナック社の荒井社長が、その社会的意義を熱く受け止め、開発費、研究費を手弁当で呼び掛けに応じ、検証および商品化にチャレンジしてくれました。

石垣先生指導の下、**低濃度オゾン**や**光触媒**との組み合わせによって、より広範囲に、より短時間でウイルスの不活化が実現できることに着目し、「見える化」を含めた製品開発を荒井社長が担って下さいました。安全対策を最優先に、あらゆる状況を想定し10か月に及ぶ試行錯誤を経てお客様と乗務員が安心できる幾重もの安全対策を施した製品が出来上がりました。

(※オプションの組み合わせによりセダンタイプにも転用できます)

◎日 時：令和3年1月30日(土) 15時30分～

◎場 所：自動車会館 B1 駐車場(東京都千代田区九段南4-8-13)

◎連絡先：(一社)東京ハイヤー・タクシー協会 業務部 朝見 TEL 03-3264-8080